



平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成17年2月8日

上場会社名 中越パルプ工業株式会社 (コード番号: 3877 東証第1部大証第1部)
 (URL <http://www.chuetsu-pulp.co.jp>)
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 菅野 二郎 TEL(03)3544-1522
 責任者役職・氏名 取締役企画管理本部長兼管理部長 大竹 道孝

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 ・法人税等の処理.....法定実効税率をベースとした簡便的な方法によっております。
 ・その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日~平成16年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)記載金額については百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	83,557	(2.2)	3,156	(21.9)	2,806	(19.3)
16年3月期第3四半期	81,724	(-)	4,041	(-)	3,478	(-)
(参考)16年3月期	108,669		5,228		4,523	

	四半期(当期)純利益		1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円 銭		円 銭	
17年3月期第3四半期	1,507	(14.9)	13	06	-	-
16年3月期第3四半期	1,770	(-)	15	37	-	-
(参考)16年3月期	2,121		17	90	-	-

(注) 持分法投資損益 17年3月期第3四半期 - 百万円 16年3月期第3四半期 - 百万円
 期中平均株式数(連結) 17年3月期第3四半期 115,362,489株 16年3月期第3四半期 115,198,405株
 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
 四半期業績の開示は、前年第3四半期より実施しておりますので、前年第3四半期の対前年同四半期増減率は表示しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

漸く景気回復の兆しが見え始めた国内経済も、当第3四半期に入って円高による輸出不振や依然高止まりしている原料燃料価格の影響で、景気の踊り場を迎えております。

紙パルプ業界においても当第3四半期までは需要の堅調さを維持していますが、販売価格はデフレ傾向から抜け切れず、さらに原料燃料価格高騰や輸入紙の拡大などを受け、厳しい環境下にあります。こうしたなか、当社グループは製品構造改善の推進と生産効率の向上、コスト削減に力を注いでまいりましたが、前年同期に比べ販売数量は増加したものの、市況下落の影響を吸収することができませんでした。

この結果、当第3四半期(平成16年4月1日~平成16年12月31日)の連結売上高は83,557百万円(前年同期比2.2%増)、連結経常利益が2,806百万円(前年同期比19.3%減)、連結純利益は1,507百万円(前年同期比14.9%減)となりました。

主力である紙・パルプ及び紙製品製造事業の当第3四半期の概況は以下のとおりです。

新聞用紙は広告出稿の回復に加えて参議院選挙やアテネ五輪関連の需要があり、また印刷用紙は塗工紙を中心とするチラシ、カタログ向け需要により、それぞれ前年同期に比べ数量を伸ばしました。包装用紙は天災による影響が懸念されたなかで、前年同期比若干の増販と健闘しました。さらに板紙、カップ加工品などの増販もありましたので、紙・板紙全体の数量としては順調に推移いたしました。しかし価格面では、板紙・包装用紙を除き全般的に弱含みで推移しております。このため塗工紙、印刷・情報用紙において、原料燃料価格高騰の一部価格転嫁を図るべく秋口より価格改定を実施しております。

(2)財政状態(連結)の変動状況

(注)記載金額については百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	157,965	51,300	32.5	444 69
16年3月期第3四半期	160,282	49,883	31.1	432 12
(参考)16年3月期	158,760	50,439	31.8	437 18

(注)期末発行済株式数(連結) 17年3月期第3四半期 115,363,283株 16年3月期第3四半期 115,440,512株

連結キャッシュ・フローの状況

(注)記載金額については百万円未満を切り捨てて表示しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	6,531	4,953	1,820	1,493
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	10,492	5,140	5,580	1,736

(注)四半期による連結キャッシュ・フローの状況の開示は、当第1四半期より実施しておりますので、前年第3四半期の実績は表示しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

総資産は157,965百万円となり、前連結会計年度末に比べて794百万円減少しました。これは売上債権の増加などによって流動資産が853百万円増加したものの、減価償却の範囲内に設備の取得を抑えたため、固定資産が1,648百万円減少したことによるものです。

負債は104,982百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,766百万円減少しました。これは社債による調達を増やしたものの、短期借入金の返済により有利子負債を減少させたことなどによるものです。

株主資本は前連結会計年度末に比べて861百万円増加して51,300百万円となり、株主資本比率は32.5%(前連結会計年度末比0.7%増)となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは6,531百万円となりましたが、これは税金等調整前四半期純利益2,843百万円と減価償却費6,636百万円に対し法人税等の支払額2,009百万円があったことなどによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは4,953百万円となりましたが、これは有形固定資産の取得による支出5,147百万円があったことなどによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは1,820百万円となりましたが、これはおもに短期借入金と長期借入金の返済をすすめたことなどによるものです。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は1,493百万円となりました。

[参考]

平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
今回修正予想	110,000	3,700	1,700
前回発表予想 (平成16年11月26日発表)	110,000	3,800	1,900

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 14円 22銭

(注)上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

取引先の破産申立てにより貸倒関係費用の増加が見込まれることなどから、平成16年11月26日に発表しました通期の業績予想を上記のとおり修正いたします。

[添付資料]

四半期財務諸表

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

科目	当第3四半期 (平成16年12月31日)	平成16年3月期 (平成16年3月31日)	差異	前年第3四半期 (平成15年12月31日)
(資産の部)				
流動資産	50,581	49,728	853	50,459
現金及び預金	1,556	1,839	282	1,746
受取手形及び売掛金	34,506	33,632	873	34,436
たな卸資産	12,888	12,828	59	12,601
その他の	1,630	1,427	202	1,674
固定資産	107,383	109,031	1,648	109,823
有形固定資産	94,285	95,690	1,404	96,774
無形固定資産	205	245	39	217
投資その他の資産	12,892	13,095	203	12,831
資産合計	157,965	158,760	794	160,282
(負債の部)				
流動負債	74,528	78,392	3,864	81,594
支払手形及び買掛金	18,897	17,475	1,422	17,631
短期借入金	48,256	51,821	3,564	55,348
その他の	7,374	9,096	1,721	8,615
固定負債	30,454	28,357	2,097	27,292
社債	4,000	2,000	2,000	-
長期借入金	17,482	17,005	476	17,926
その他の	8,972	9,351	379	9,366
負債合計	104,982	106,749	1,766	108,887
(少数株主持分)				
少数株主持分	1,682	1,571	110	1,511
(資本の部)				
資本金	17,259	17,259	-	17,259
資本剰余金	14,434	14,434	0	14,415
利益剰余金	18,987	18,227	760	17,875
その他有価証券評価差額金	796	723	72	489
自己株式	177	206	28	156
資本合計	51,300	50,439	861	49,883
負債、少数株主持分 及び資本合計	157,965	158,760	794	160,282

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位: 百万円)

科目	当第3四半期 (H16.4.1~H16.12.31)	前年第3四半期 (H15.4.1~H15.12.31)	差異	平成16年3月期 (H15.4.1~H16.3.31)
売上高	83,557	81,724	1,832	108,669
売上原価	63,848	61,882	1,966	82,304
売上総利益	19,708	19,841	133	26,365
販売費及び一般管理費	16,551	15,800	751	21,136
営業利益	3,156	4,041	884	5,228
営業外収益	357	254	103	383
営業外費用	707	817	109	1,089
経常利益	2,806	3,478	671	4,523
特別利益	147	55	91	55
特別損失	110	165	54	427
税金等調整前 四半期(当期)純利益	2,843	3,368	524	4,151
税金費用	1,218	1,462	243	1,843
少数株主利益	117	135	17	185
四半期(当期)純利益	1,507	1,770	263	2,121

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位:百万円)

科目	当第3四半期 (H16.4.1~H16.12.31)	前年第3四半期 (H15.4.1~H15.12.31)	平成16年3月期 (H15.4.1~H16.3.31)
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高	14,434	14,370	14,370
資本剰余金増加高	0	45	64
自己株式処分差益	0	45	64
資本剰余金四半期末(期末)残高	14,434	14,415	14,434
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高	18,227	16,602	16,602
利益剰余金増加高	1,507	2,018	2,369
1 四半期(当期)純利益	1,507	1,770	2,121
2 連結子会社増加による増加高	-	247	247
利益剰余金減少高	746	744	744
1 配当金	686	684	684
2 役員賞与	60	60	60
利益剰余金四半期末(期末)残高	18,987	17,875	18,227

4. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当第3四半期 (H16.4.1~16.12.31)	平成16年3月期 (H15.4.1~H16.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,843	4,151
減価償却費	6,636	8,456
貸倒引当金の増減額	304	98
退職給付引当金の増減額	193	238
役員退職慰労引当金の増減額	180	71
受取利息及び受取配当金	114	100
支払利息	632	979
売上債権の増減額	873	481
たな卸資産の増減額	59	616
その他資産の増減額	283	304
仕入債務の増減額	1,351	123
その他負債の増減額	99	128
未払消費税等の増減額	40	40
役員賞与の支払額	60	60
その他	390	34
小計	9,059	12,811
利息及び配当金の受取額	113	100
利息の支払額	633	992
法人税等の支払額	2,009	1,426
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,531	10,492
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	5,147	5,021
投資有価証券の取得による支出	91	85
貸付金の回収による収入	144	191
その他	141	224
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,953	5,140
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	741	4,138
長期借入れによる収入	8,870	8,262
長期借入金の返済による支出	11,254	11,177
社債発行による収入	2,000	2,000
自己株式の取得による支出	6	51
自己株式の売却による収入	1	212
配当金の支払額	687	682
少数株主への配当金の支払額	4	4
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,820	5,580
現金及び現金同等物の増減額	242	227
現金及び現金同等物期首残高	1,736	1,933
連結子会社増加による現金及び現金同等物増加額	-	30
現金及び現金同等物期末残高	1,493	1,736

5. セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

(当第3四半期) (平成16年4月1日~平成16年12月31日)

(単位:百万円)

	紙・パルプ及び 紙製品製造事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	80,553	3,003	83,557	-	83,557
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	94	7,599	7,693	(7,693)	-
計	80,647	10,602	91,250	(7,693)	83,557
営業費用	77,808	10,296	88,104	(7,703)	80,400
営業利益	2,839	306	3,146	10	3,156

(前年同四半期)

(平成15年4月1日~平成15年12月31日)

(単位:百万円)

	紙・パルプ及び 紙製品製造事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	78,698	3,026	81,724	-	81,724
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	79	7,241	7,321	(7,321)	-
計	78,777	10,268	89,045	(7,321)	81,724
営業費用	75,099	9,926	85,025	(7,342)	77,683
営業利益	3,677	341	4,019	21	4,041

(注) 1. 事業の区分は、製品の製造方法の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分の主な製品

(1) 紙・パルプ及び紙製品製造事業 ... 紙・パルプ・紙加工品他

(2) その他の事業 ... ビル賃貸・運送・建設施工・工業薬品・紙断裁他

[所在地別セグメント情報]

当第3四半期及び前年同四半期において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項がありません。

[海外売上高]

当第3四半期及び前年同四半期において、海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

(参考) 最近における四半期毎の業績の推移

平成17年3月期(連結)

	第1四半期 16年4月~16年6月	第2四半期 16年7月~16年9月	第3四半期 16年10月~16年12月	第4四半期 17年1月~17年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	27,831	27,705	28,019	
売上総利益	6,452	7,031	6,224	
営業利益	756	1,214	1,185	
経常利益	627	1,129	1,050	
税金等調整前四半期純利益	626	1,156	1,059	
四半期純利益	332	599	574	
1株当たり四半期純利益	2.89	5.19	4.98	
潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益	-	-	-	
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	159,513	158,158	157,965	
株主資本	50,557	50,924	51,300	
1株当たり株主資本	438.21	441.40	444.69	
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,482	2,712	2,336	
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,508	1,620	1,825	
財務活動によるキャッシュ・フロー	92	1,060	667	
現金及び現金同等物 四半期末残高	1,619	1,650	1,493	

平成16年3月期(連結)

	第1四半期 15年4月~15年6月	第2四半期 15年7月~15年9月	第3四半期 15年10月~15年12月	第4四半期 16年1月~16年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	-	-	27,858	26,945
売上総利益	-	-	6,974	6,523
営業利益	-	-	1,556	1,187
経常利益	-	-	1,374	1,044
税金等調整前四半期純利益	-	-	1,293	783
四半期純利益	-	-	737	351
1株当たり四半期純利益	-	-	6.40	2.53
潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益	-	-	-	-
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	-	-	160,282	158,760
株主資本	-	-	49,883	50,439
1株当たり株主資本	-	-	432.12	437.18
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	-	-	-	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	-	-	-	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	-	-	-
現金及び現金同等物 四半期末残高	-	-	-	-

(注) 四半期による開示は、第3四半期より実施しているため、第1四半期及び第2四半期は記載しておりません。また、四半期によるキャッシュ・フローの開示は、平成17年3月期第1四半期より実施しているため、記載しておりません。